

# 業務部速報

発信者》JREU  
仙台地本業務部 / 湯ノ目  
〒983-0852  
仙台市宮城野区榴ヶ岡1-4-3  
TEL 022-297-0155  
FAX 022-291-3070  
JR 031-3981~3  
FAX 031-3980  
2018年 5月 24日

JR東労組仙台申第 23 号

## 「2018年度郡山総合車両センター業務改善に関する申し入れ」

提出

「2018年度郡山総合車両センター業務改善に関する申し入れ」を5月18日付で、下に記載の通り、仙台支社に提出しております。交渉内容などは別途、連絡などいたします。不明な点は、連絡を下さいますようお願いいたします。

郡山総合車両センター業務改善については、今年3月2日提案に踏まえ職場議論を経て、4月10日に解明交渉を行い、2018年度実施施策について議論してきました。

今後の職場の将来展望や職場環境の変化に対する安全性の確保を中心とした問題意識、人材育成や技術継承・技能伝承、部外委託件名に対する課題の解決などが必要であると認識しています。

特徴的に、鉄工班の作業はFRP、ステンレス構体修繕業務のメンテナンスであり、郡山総合車両センターとして、特化した専門的な技術・技能を有し、溶接賞を受賞する数多くの技術者を輩出しています。この技術力の価値や如何について認識を合わせることが、労使において必要不可欠であると認識しています。

つきましては、以下のとおり申し入れますので真摯な回答を求めます。

### 記

- 1, 郡山総合車両センターにおいて、安全と車両品質をグループ会社と一体となって確保していくために、中長期的なビジョンを持って技術継承と技能伝承を行なえるように、エルダー本体雇用などを活用し、体制・要員を確保すること。
- 2, 鉄工作業における、部外委託となる定検業務、JR本体で行う定検外の業務を具体的に明確にすること。また、部外委託後の委託先の要員体制と業務量及びJR本体社員が担当する業務量を明確に示すこと。尚、部外委託の契約で、グレーゾーンが発生しないよう明確な契約を行うこと。
- 3, 保全科構内運転の業務委託において、委託する業務内容と本体社員が行う業務内容に詳細について明らかにし、フロー等を作成し、示すこと。また、委託時の教育内容及び教育方法についても具体的に示すこと。尚、委託後の緊急時の連絡体制についてもフローを作成し、詳細を示すこと。

以上